

研究シーズのタイトル

COPD患者のセルフマネジメント支援教育

研究者名

波止千恵

所属

看護学部

研究シーズの専門分野

訪問看護、在宅看護、高齢者看護

研究シーズのキーワード

訪問看護、在宅酸素療法、COPD、セルフマネジメント教育

研究シーズの概要

慢性閉塞性肺疾患（Chronic Obstructive Pulmonary Disease: 以下 COPDと略す）はタバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入暴露することで、進行性に生じる肺をはじめとする全身性疾患¹⁾である。急性増悪を引き起こすと、患者のQOLや呼吸機能が低下し²⁾、生命予後が悪化する^{2) 3)} Bourbeauら（2003）⁴⁾は、患者のセルフマネジメント力を高めるケアが急性増悪の回数を減らすと報告している。症状コントロールができれば、医療費の削減にもつながる。しかしセルフマネジメント教育の成否は医療スタッフの質に依存するところが大きいため本研究では訪問看護師のCOPD患者へのセルフマネジメント支援の具体的看護実践方法提示し、急性増悪や入院の予防を目指すものである。

研究シーズの適用分野

訪問看護を行っている看護職の方の慢性呼吸器疾患療養者のセルフマネジメント支援のスキル向上を目指すものである

共同研究が期待される外部機関

訪問看護ステーション 医療機関